

市民の立場に立つ た騒音対策を！



宮内 博 議員
動画視聴

問 鹿児島空港運用時間延長が実施される。住民説明会では、睡眠に入る時間帯への運用時間拡大による影響を懸念する声がある。国への要請と対策を示せ。環境対策整備費は、地区自治公民館に交付される。騒音地域に近い場所に整備費を交付すべきではないか。

答 鹿児島空港の運用時間延長については、地域住民の声に十分配慮した運行につながるよう関係機関に働きかける。単人地区では、地区自治公民館長へ該当自治会を重点地域とするよう十分お願いしている。環境整備委員会でも情報を共有していく。

豪雨災害や大規模開発の 災害対策強化を

問 松永地区放水門改修と松永上溝の排水対策、牟田放水門改修と西光寺川との一体的な改修計画、西郷どん湯周辺の狭隘部分の排水路改修計画と遊水池確保対策を示せ。牟田町野久美田地区における大規模太陽光発電所建設の災害防止対策を示せ。

答 松永溝放水門の改修により、下流への流量軽減が図られる。牟田放水門からの放流先である西光寺川の改修は、県と協議を進めている。西郷どん湯周辺の災害への抜本的な対策は、新たな排水機場や調整池の整備が必要と考える。大規模太陽光発電については、開発協定に基づく指導を行う。

その他の質問
・市長の政治姿勢について

地元業者育成のため の入札制度改革 を図れ



新橋 実 議員
動画視聴

問 地元業者が、測量設計業務委託について、市へ地元業者指名の要望書を提出しているが、改善するためどのような対策を講じているのか。また、業者指名基準は、どのようなものになっているのか。入札時の見積価格の公表については、どのように対応したか。

答 一般的な測量設計業務や災害測量設計業務には、市内業者を優先的に指名しているが、高度な技術力を必要とする業務等については、市外業者等も指名している。指名基準については、業務の種類、技術的適性等を基準に総合的に判断している。

見積価格の積算内容については、昨年の12月21日以降、指名通知を行った分から公表している。

伐採届けの状況と再造林 の現状はどのようになっているか

問 伐採しても植林しない山が増えてきている。伐採届けが提出されたとき、再造林への働きかけを行うべきだと思うが、現在の状況はどうか。

答 伐採の状況として、太陽光発電や宅地造成などへの転用目的が7・95ha、林業生産活動が23・07ha、主伐等を行い森林として更新されていくものが132・54haである。再造林計画については、苗木を植栽して人工林として更新するものが45・27haで、主伐面積における再造林率は34・2%である。

メガソーラー建設 に歯止めを！



中村 満雄 議員
動画視聴

問 多くのメガソーラー建設が市内で進められており、自然破壊、環境破壊の恐れがある。太陽光発電目的の森林伐採の現状、市内で進行中のメガソーラー建設事業の状況、ガイドライン規定のメガソーラー相談件数、メガソーラー建設に対する市の方針を問う。

答 平成26年以降75件、10・87haの太陽光発電目的の森林伐採届けがあった。市内で進行中の大規模事業は、霧島永水、単人町野久美田、牧園町高千穂、福山町佳例川、福山町福沢、国分上之段、横川町下ノ地区の7件。メガソーラー相談件数は32件。霧島大窪、田口地

区の案件についての相談はない。住民の理解が得られた案件については、メガソーラー導入を積極的に推進する。

小学校でのフッ化物洗口 事業への疑問

問 多くの歯科医、内科医、学者からフッ化物洗口の効果、安全性について問題が指摘されている。歯科医師会は、フッ化物利用の専門家でない医療職、評論家、市民団体からの反対意見があるとし、学術的な賛否両論はないと断じている。本市として効果検証を行うべきではないか。

答 始良地区歯科医師会等と協議をする中で、学術的研究、公衆衛生学的研究によって、その有効性が確認されていることを把握している。よって、本市独自で効果検証を行うことは、現在のところ考えていない。

英語教育の今後 について



平原 志保 議員
動画視聴

問 現在、小学校の英語必修化については、英語教育に対する市町村の対応はばらばらである。今後、本市は、義務化までの間、具体的にどのような進めていくのか。

答 本市では、「英語で霧島市を自慢できる人材育成」をめざし、英語教育の充実を図る方向性を打ち出している。

小学3、4年生の英語に慣れ親しむための外国語活動を国より4年先んじて平成28年度から、小学5、6年生の正式な教科としての外国語活動を国より2年前倒しし、平成30年度からスタートさせる計画である。

明治維新150年 に期待できる観光 事業を



宮本 明彦 議員
動画視聴

問 2018年は「明治維新150年」に当たり、NHK大河ドラマでは「西郷どん」が放映される。多くの観光客誘客が期待できる年になる。「明治維新150年」、「西郷どん」に関する観光事業について内容を問う。

答 日当山温泉郷の中心地にあった洗心閣の跡地を取得した上で、西郷隆盛が逗留していた龍宝家を「西郷どんの宿」として復元し、新たな観光拠点にしたい。また、県が計画している「明治維新150周年記念プロジェクト推進事業」や「大河ドラマ『西郷どん』キャンペーン事業」等に参画

するとともに、西郷公園や塩浸温泉龍馬公園などの観光施設で、幕末から明治維新に活躍した西郷隆盛や坂本龍馬、その妻お龍の貸衣装を準備し、着用いただいた方を撮影した写真でのコンテンツを実施したい。

問 GPS等も利用可能な観光アプリで、観光地点を繋げるような情報を発信できないか。

答 これからの時代の観光振興を図るには、大きな側面である。関係団体と機能の進化を図っていく。



西郷どんの宿復元予定地

その他の質問
・「公共施設管理計画」の進捗について

メガソーラー建設 に歯止めを！



中村 満雄 議員
動画視聴

問 多くのメガソーラー建設が市内で進められており、自然破壊、環境破壊の恐れがある。太陽光発電目的の森林伐採の現状、市内で進行中のメガソーラー建設事業の状況、ガイドライン規定のメガソーラー相談件数、メガソーラー建設に対する市の方針を問う。

答 平成26年以降75件、10・87haの太陽光発電目的の森林伐採届けがあった。市内で進行中の大規模事業は、霧島永水、単人町野久美田、牧園町高千穂、福山町佳例川、福山町福沢、国分上之段、横川町下ノ地区の7件。メガソーラー相談件数は32件。霧島大窪、田口地

体育施設や遊具の 安全管理を求める



池田 綱雄 議員
動画視聴

問 福岡県で小学4年生がサッカーの授業中に倒れたゴールの下敷きになり亡くなった。市内の小・中学校のサッカーゴールを含む体育施設の使用については、いつ誰が安全確認するのか。また、学校や公園等の遊具の安全点検は、どのようにされるのか。

答 体育施設の使用方法や管理点検は、目視や打音を確認するなど、授業ごとの日常点検や月1回の定期点検を行っている。保育園や公園の遊具の管理点検は、週1回行っており、小・中学校の遊具については、学校施設等安全点検員が現場を確認している。

新川北線の交通渋滞対策 を早急に図れ

問 前回は質問したが、開通後に交通渋滞が予想される自衛隊北東の直角カーブの角きりは間に合うのか。間に合わなければ、何か対応策があるのか。また、予想される渋滞対策については、どのように考えているか。

答 角きりについては、協議を行っているところだが、まずは自衛隊の敷地に入らない範囲で、曲り角を部分的に改修したい。また、当面の安全対策については、警察と協議を行い、速やかに必要な措置を講じたい。



自衛隊北東の直角カーブ